

2015年6月19日
株式会社 山と溪谷社
<http://www.yamakei.co.jp/>

香料商として長年働いてきた著者が語る、古今東西の香りの世界の話
ヤマケイ新書『香料商が語る東西香り秘話』刊行

インプレスグループで山岳・自然分野のメディア事業を手がける株式会社山と溪谷社（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：関本彰大）は、6月19日に『香料商が語る東西香り秘話』を刊行します。

本書は、香料商として長年働いてきた著者が語る、古今東西の香りの世界の話です。



フランスで鼻（né）と呼ばれる調香師たち、その香水創りの妙。薬酒からはじまった、香水の歴史。人類とローズが辿った長い道のり。香料商発祥の地、グラースの花畑案内。8世紀のバクダッド市場に満ちていた香り。江戸時代の日本にペリーがもたらした香水の話、そして日本人の香り感覚。あちこちを辿りながら、香りの世界をご案内します。

ヨーロッパはフランスに始まる香料商の歴史、そして原料調達役割を担ったアラブの商人たち、そして縄文時代にはじまる日本の香り。香りの世界を覗いてみたいあなたにお薦めの一冊です。

6月19日刊行

【ヤマケイ新書】 香料商が語る東西香り秘話
相良嘉美著 / 236頁 / 定価：本体 880円＋税

【目次】

- 第1章 香りの世界に生きる人々
- 第2章 香水の軌跡
- 第3章 魅惑のローズ史
- 第4章 香りの原料
- 第5章 香料商のはじまり——ならず者たち
- 第6章 日本人の香り
- 第7章 香料商の未来——食品と化粧品

【著者プロフィール】

相良嘉美（さがらよしみ）

1938年佐賀県に生まれる。東京大学文学部英文科卒。長谷川香料(株)に47年間勤務。最初の17年間は香料の輸出担当（貿易部長など）。その間約70回の海外出張。教育部長を経て（その間に「放送大学教養学部発達と教育専攻」卒業）、最後の17年間は理事・広報室長、および香料技術情報誌「HASEGAWA LETTER」編集長。その間約60回の海外取材。2010年退職、SAGAI'arome 代表として香りの文化を伝える活動を行う。著書に『香りを旅する』（私家版、国立国会図書館・その他公立図書館等に配本）、『故郷、緑なれ—佐賀発、香りで街おこし』（フレグランスジャーナル社）がある。

【山と溪谷社】 <http://www.yamakei.co.jp/>

1930年創業。月刊誌『山と溪谷』を中心に、国内外で山岳・自然科学・アウトドア等の分野で出版活動を展開。さらに、自然、環境、エコロジー、ライフスタイルの分野で多くの出版物を展開しています。

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社：東京都千代田区、代表取締役：関本彰大、証券コード：東証1部9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

以上

【本リリースについてのお問い合わせ先】

株式会社山と溪谷社 担当：藤盛

〒102-0073 東京都千代田区神田神保町1丁目105番地 神保町三井ビルディング

TEL03-6744-1911 メール info@yamakei.co.jp